

採択事業名

現場を安価かつ簡易にデジタル化「味方DX」

社名

株式会社Furahi

本社所在地

東京都新宿区西新宿7-4-7
イマス浜田ビル3階2

担当者名

川口 儀浩

担当者連絡先

090-6631-1231
kawaguchi@furahi.co.jp

実装検証の概要 アナログ業務をDX! RPAで未来の働き方へ

一定以上の組合生産者や販売先飲食店は紙や電話、FAXといったアナログなコミュニケーションが主流です。また、IT活用・デジタル化は自社内では一定進められているものの、取引先や地域事業者など社外を巻き込んだ形での推進は難易度が高く、十分に展開できていない状況でした。本検証では、実装コンソーシアム内の2事業者を対象に、「RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)による定型業務の自動化」「デジタルコミュニケーション(LINE公式アカウント等)の導入」を実装。これらを段階的に拡大することで、業務効率化効果の積み上げを見込みました。※業務効率化効果は、時給1,500円換算、実装後3か月の実績をもとに算出

WEBサイト



実装検証の成果 小さなDXから大きな成果へ。地域と共に創る未来の働き方

年間12万円の人件費削減が達成され、先3年間換算で2,122万円のコスト削減を見込むことができました。また、定性的成果としてデジタルコミュニケーションおよびRPA活用により作業時間が大幅に削減。そこで生まれた時間を売上増加や顧客満足度向上といったより付加価値の高い「攻め」の業務に充当することで、事業の持続的な成長が期待できます。さらに、それらの技術を現場業務に即した形での導入手法・運用ノウハウを蓄積。「小さく実装し、効果を確認しながら広げる」DX推進モデルの有効性を確認でき、地域事業者のDXへの理解と関心が向上しました。今後は愛媛県内への横展開を想定し、地域全体での業務効率化効果の創出を見込んでいます。

補助金の対象物

- コンサル派遣費
- サービス利用費

こんな企業におすすめ

- 社内にIT・DXの専任担当者がいない、または兼任で十分に組み合わせていない企業
- ITツールやシステムを導入したものの社内で活用・定着できていない企業
- DXを進めたいが、何から始めればよいかわからず相談相手がいない企業



補助金対象物の詳細

- 対象物名・サービス名: 味方DX
- 対象物の詳細: 地方中小企業向けDX実装支援の伴走サービス (現場業務の見える化・IT/AIツール導入・運用支援・自動化・社員教育支援)
- 提供形態: 業務委託契約(タスク/プロジェクト伴走型)
- 提供期間: 基本年間契約(週1回現場訪問+オンライン支援)
※今回県内企業につき、6か月契約も検討中
- 金額: 月額 20万円(年間想定 240万円) ※交通費等は別途必要な場合あり
- 費用対効果: 比較例として一般的なDXコストより削減効果あり (120万円~260万円程度の想定)

導入費用概算

月額費用(税別)

項目	単価	数量	費用
契約金額	¥200,000	1	¥200,000
計			¥200,000

※別途交通費が必要になります